

## CONTENTS

(主な内容を紹介しています)

- ◇第2回通常総代会開催  
理事会報告 ..... 2
- ◇平成14年度表彰 ..... 3
- ◇青年部、女性部通常総会開く ..... 4
- ◇草地畜産コンクールで大塚さん授賞  
穂肥現地検討会実施 ..... 5
- ◇南部園芸総合部会総会  
南部トマト出荷査定会 ..... 6
- ◇南部花卉総合部会出荷協議会  
夏秋野菜取引懇談会(中部園芸部会) ..... 7
- ◇キャベツ新顔祭/フォト・トピックス ..... 8-9
- ◇支所訪問「グリーンシーの宮」 ..... 10
- ◇辞令名簿 ..... 11・12・13  
まるごと阿蘇ブランドデザイン募集
- ◇「JAあそ」切な男」井慶太さん ..... 14  
JA阿蘇通信・広報委員
- ◇平成16年度「JA阿蘇職員募集」 ..... 15  
農産物の民営検査始まる/JA阿蘇野球大会
- ◇広告「中古プレハブ」 ..... 16



第2回通常総代会

切な男・井 慶太さん

残暑  
お見舞い  
申し上げます



「まるごと  
阿蘇フェア」



夏秋野菜の集出荷盛ん!





# JA阿蘇「第2回通常総代会」開催

提出の各議案及び地域農業戦略「まるごと阿蘇ブランド計画」承認される



開会間もない総代会会場の様子



挨拶を行う丸山組合長



議長を務める阿部さん

JA阿蘇第2回通常総代会が6月27日午前10時から総代（書面議決含む）415名をはじめ、来賓・県町村関係者・JA役職員ら多数が出席して阿蘇町立体育館で開かれました。

先ず丸山信義組合長が挨拶の冒頭で、平成14年度決算が会計基準変更に伴う税効果会計処理において損失金計上となったことを報告。14年度に起きた産地偽装表示や無登録農薬、輸入野菜残量農薬問題などに言及し、「長引く不況や輸入農産物の増加など今日の農業が当面する厳しい局面をJAグループの総力を結集して取り組み、さらに食の安全・安心対策に万全を尽くしていきたい」と決意を述べました。

また、今総代会で提示される『まるごと阿蘇ブランド計画』の達成を目指し、「組合員・役職員が一体となり誠実に取り組んでいこう」と支援と協力を訴えました。

続いて県阿蘇地域振興局長ら来賓祝辞後、議長に阿部樹範さんを選任し議事に移り、第1号議案「平成14年度事業報告書及び損失金処理案について」、報告事項「平成14年度貸借対照表、損益計算書及び附属明細書について」、第2号議案「平成15年度事業計画及び関連事項について」、第3号議案「補助金・交付金の申請事務等の委任について」、報告事項「JAバンク基本方針の変更について」、報告事項「農業振興計画『まるごと阿蘇ブランド計画』について」質疑応答が行われ、提出議案はすべて承認されました。



活発な質疑応答が行われた総代会

## 理事会報告

平成15年4月から6月までの間に理事会が下記の通り開催されましたので、そのご報告をいたします。

### ■平成15年度第1回理事会

日時 平成15年4月23日（水）午後1時30分  
場所 一の宮中央支所会議室

協議事項

- (1)平成14年度資産査定監事監査回答書について
- (2)平成14年度家畜等欄卸監事監査回答書について
- (3)貸付金について
- (3)-①畜産近代化リース事業について
- (4)JAクローバローン（農林漁業団体特例対応）金利設定について



# 平成14年度表彰を行う

JA阿蘇通常総代会開会に先立ち、平成14年度表彰式が6月27日阿蘇町立体育館で行われました。各表彰者一人一人に丸山組合長から表彰状と記念品が贈られました。14年度表彰者（順不同・敬称略）は次の方々です。（写真は8ページに掲載）

## ■営農関係者

農産（米） 河瀬 憲雄（中部営農センター管内）  
 農産（米） 西村 光行（南部営農センター管内）  
 園芸（イチゴ） 嶋野 武輝（中部営農センター管内）  
 園芸（甘藷） 山口 圭介（南部営農センター管内）  
 園芸（大根） 佐藤 孝（小国郷営農センター管内）  
 畜産 藤林雄二郎（中部営農センター管内）  
 畜産 赤木 哲政（南部営農センター管内）  
 畜産 高村喜久男（小国郷営農センター管内）

## ■共済契約高額者（3億円以上）

甲斐 照久（一の宮中央支所管内）  
 坂本 敏信（西原中央支所管内）  
 三重野今朝喜（蘇陽中央支所管内）

## ■特別功勞表彰（役員） ■功勞表彰（役員）

田上都喜雄	杉本 幸夫
佐藤 俊哲	阿南 米夫
大塚 吉久	工藤 淳
	北里 益男

## ■永年勤続者（職員）

(30年) 西村 晴男（坂梨給油所）  
 春野 三喜（グリーン一の宮）  
 古関 義幸（グリーン一の宮）  
 古澤 英治（南部農機車輛センター）  
 和田喜美子（一の宮中央支所）  
 河野今朝晴（中部営農センター）  
 竹内 龍一（西原農機車輛センター）  
 下田 善紀（野尻支所）  
 佐伯 一雄（白水中央支所）  
 岩本 徳光（南部農機車輛センター）  
 中島 正巳（阿蘇町中央支所）  
 伊藤 征子（やまびこ）  
 荒木 秀孝（阿蘇町農機・車輛センター）  
 北里 丈夫（営農部）  
 佐藤 満男（小国郷中央支所）  
 (20年) 岩下 公昭（白水中央支所）  
 安岡 親典（南部営農センター）  
 田中 幸博（中部営農センター）  
 岩永 啓三（中部営農センター）  
 渋谷 淳（小国郷営農センター）  
 杉谷 里香（小国郷中央支所）

- (5)農機具購入資金の対応について
- (6)社団法人全国農協観光協会の株式取得について
- (7)脱費規程の改正について
- (8)支所管理規程の変更について
- (9)平成15年度家畜導入事業及び農協助成について
- (10)家畜導入事業及びリース事業利率について
- (11)平成15年度理事会日程について
- (12)その他

### 報告事項

- 平成14年度決算期末監査実施について（全国監査機構）
- 平成14年度決算事務監事監査の実施について
- 平成14年度下期内部監査実施状況について

## ■平成15年度第2回理事会

日時 平成15年5月2日（金）午後1時30分  
 場所 一の宮中央支所会議室

### 協議事項

- (1)貸付金について
- (2)利益相反取引について
- (3)平成14年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、損失金処理案について
- (4)出資減口について
- (5)まるごと阿蘇ブランド計画（案）について
- (6)その他

報告事項 業務用車輛のリースバック方式について

## ■平成15年度第3回理事会

日時 平成15年5月28日（水）午後1時30分  
 場所 一の宮中央支所会議室

### 協議事項

- (1)全国農業協同組合中央会監査報告について
- (2)平成14年度最終決算について
- (3)平成15年度事業計画及び関連事項について
- (4)第2回通常総代会開催について
- (5)通常総代会提出議案について
- (6)貸付金について
- (7)貸付金処理対応について
- (8)選択定年制規程廃止について
- (9)その他

報告事項 JAバンク苦情対応等について  
 購買取引契約極度額基準表について

## ■平成15年度第4回理事会

日時 平成15年6月11日（水）午後1時30分  
 場所 一の宮中央支所会議室

### 協議事項

- (1)平成14年度決算監事監査報告について
- (2)再共済の引受に関する基本契約等の変更について
- (3)信用供与の限度について
- (4)貸付金利率の最高限度及び借入金の最高限度について
- (5)農産物検査業務規程の新設について
- (6)農産物検査業務規程の新設に伴う職制規程及び職務権限表の改正について
- (7)平成14年度表彰者について
- (8)選択定年制規程廃止について
- (9)その他



## JA阿蘇青壮年部、女性部 平成14年度通常総会を開く

### ■青壮年部通常総会 新会長に島津治彦さんを選出

4月15日午後5時から関係者60名が出席して一の宮中央支所で開催されました。先ず参加者全員で統一綱領を唱和後、井手孝義会長が挨拶を行い、来賓として出席した丸山組合長が祝辞を述べました。

議長に一の宮支部の後藤勝美さんを選任し議事に移り、第1号議案から第6号議案まで審議が行われ、全議案が承認されました。役員改選の結果、新会長には島津治彦さん（阿蘇町支部）が選ばれ、副会長には長田進一さん（小国郷支部）と長野恵蔵さん（長陽支部）が選出されました。

なお各委員は次の方々です。（敬称略）藤本一行（白水支部）、山内孝志（一の宮支部）、橋野敬一（蘇陽支部）、浅尾継也（久木野支部）、岡本康雄（高森支部）、中島秀成（黒川支部）、甲斐桂史（阿蘇支部）、顧問・井手孝義（一の宮支部）、事務局・池田博文（営農部）。

### ■盛り上がったミニバレー



JA阿蘇青壮年部の交流会「ミニバレー大会」が7月12日、一の宮勤労者体育センターで行われました。各支所から選出された14チーム（5人制）が熱戦を繰り広げた結果、阿蘇チームが優勝しました。



JA阿蘇青壮年部（9支部 467名）と女性部（11支部 1,621名）の平成14年度通常総会がそれぞれ開かれ、14年度事業報告並びに収支決算書承認、15年度事業計画並びに収支予算書（案）などの議事が討議され承認されました。



### ■女性部通常総会 会長に田中弘子さんを再選

5月9日午後2時から阿蘇町のホテル角萬に関係者ら約70名が参加して開かれました。先ず全員で統一綱領と5原則を唱和した後、田中弘子会長が昨今の痛ましい事件や事故を引き合いに出しながら「生産者にも消費者にも食の安全・安心が大きく問われています。また農業を取り巻く環境も高齢化社会を迎え一段と厳しい状況にあります。このような時だからこそ、持ち前の女性パワーで乗り越えましょう」と挨拶。来賓祝辞の丸山組合長も「厳しい社会状況の中にJAも置かれている。新たな農業戦略や地産地消を推進するた

めには女性部の力が欠かせない」と祝辞を述べました。

この後、議長に南利恵美子さんを選出し第1号議案から第4号議案、エコーブマーク品特別愛用運動に関する特別決議が審議され、全議案が承認されました。閉会後はJA県経済連消費生活課長の麻生せい子さんの「見よう・聞こう・知ろう、生活に活かす共同購入」という講演が行われました。

なお、役員改選により次の方々为新役員に選出されました。（敬称略）

会長（再任）＝田中弘子（阿蘇町）、副会長＝草村史子（野尻）・坂田文代（小国郷）、監事＝西岡ヤス子（黒川）・宮崎ヒサ子（長陽）、委員＝山口ヒサカ（一の宮）・住吉りえ子（高森）・清水絹子（蘇陽）・山戸三代子（白水）・榎原清子（久木野）・竹内あつ子（西原）。

また7月7日、波野支部（18名）が発足し支部長に岩瀬葉津子さんが就任しました。



牧野の連携利用で周年放牧を実現

## 全国草地畜産コンクール協会会長賞授賞

### 阿蘇町の大塚幸矢さん

平成14年度全国草地畜産コンクール〔主催＝(社)日本草地畜産種子協会〕の表彰式が6月26日、東京赤坂の三会堂ビル石垣記念ホールで行われ、放牧部門放牧草地の部で協会会長賞に輝いた阿蘇町の大塚幸矢さんに表彰状と記念品が贈られました。

これは、大塚さんの「阿蘇の牧野を活用した肉用牛繁殖経営」が高く評価され今回の授賞となりました。現在、大塚さんは夫妻で水稲(2.2ha)と肉用繁殖牛39頭(繁殖雌牛:黒毛和種27頭、褐毛和種12頭)による複合経営を行っています。肉用牛の飼養方法は、外輪山上の共同利用牧野(湯浦牧野401ha)と里(集落)近くの共同利用の野草放牧地(簾牧野20ha)を利用して周年放牧を行っています。粗飼料自給率は100%(TDNベース)で、そのうち野乾草が自給飼料供給量の40%を占めています。野乾草をタイトペールで年間5,000梱包を給与するとともに、放牧と組み合わせ飼料自給率が59%となっています。

母牛は、分娩1ヵ月前から分娩後10日間までは住居隣の畜舎で飼養し、分娩後10日で親子分離を行います。そして、急傾斜地の野草放牧地で充分運動させて分娩後の回復を図ります。分娩後40日頃、授精のために牛舎へ戻し発情発見に努めて人工授精を行います。授精後は再度野草放牧地で放牧し、妊娠鑑定を行った後、共同利用牧野で放牧します。

子牛は親子分離後3ヵ月程度は代用乳を与えた後に離乳します。離乳後10ヵ月齢まで畜舎で育成して



市場に出荷します。平成13年末時点で繁殖成績は、受胎日数71日(35頭のうち26頭受胎)、授精回数1.42回、初回授精日数52日、初回授精受胎率58%となっており良好な繁殖成績です。

繁殖雌牛1頭当たりの施設機械投資額は28,110円と低く抑えられています。要因としては、常時放牧頭数が20～30頭のため成牛の牛舎が舎飼の4分の1と少なく済むこと、パイプハウス牛舎で投資額を抑えていることなどです。



### 水稲の穂肥と今後の徹底管理を！ 穂肥現地検討会を実施 ＝阿蘇町良質米部会＝

今梅雨の長雨による日照不足の影響で、農作物の生育が懸念されている中、水稲の穂肥と今後の管理をさらに徹底するため阿蘇町良質米部会(岩下勇人部会長)では7月15日、「穂肥現地検討会」を管内各地区で実施しました。各圃場ごとに中部営農センターや農業改良普及センター職員により、生育診断と穂肥の施用についてアドバイスが行われました。



各地区で行われた「穂肥現地検討会」には多くの参加者があり、担当職員の説明に耳を傾けていた。



## J A阿蘇「南部園芸総合部会総会」 新たな地域農業戦略を基に活動方針 新部長に鶴林豊成さん



J A阿蘇南部園芸総合部会の第10回総会が6月10日、久木野村の四季の森で開かれ、部会員やJ A関係者ら約90人が出席しました。この南部園芸総合部会は南部営農センター管内の各生産部会や生産者によって構成され、関係機関と連携しながら生産組織の育成や流通改善等を事業目的としています。

総会では鶴林豊成副部長が「部会は10年目を迎える部会員の高齢化、後継者不足、収益減収といくつかの課題も出てきている。また、去年は中国野菜の輸入増や農薬汚染、無登録農薬使用、産地偽装などと生産者を取り巻く状況は厳しかったが、関係各位のご協力、生産者の努力で14年度の販売高は前年度よりも103.4%と伸びた。今後とも“食の安全”を念頭に頑張ろう」と挨拶。続いてJ A阿蘇の後藤安弘常務、県農業改良普及センターの宮川清喜所長らが祝辞を述べました。

議事は草村征憲さんを議長に進められ、第1号議案「平成14年度事業経過報告及び収支決算報告についてー監査報告」、第2号議案「平成15年度事業計画(案)及び収支予算(案)について」(別記参照)、第3号議案「役員改選について」、第4号議案「その他」が審議され、議案通り承認されました。

役員改選では次の方々(敬称略)が新役員に選出されました。部長=鶴林豊成(野尻)、副部長=工藤次人(蘇陽)・谷川洋(高森)・飛瀬孝治(長陽)、会計=古澤博幸(久木野)、監事=瓜山道春(西原)・高橋拾喜(白水)。

なお、開会に先立ち大津晴男前部長(代理)に感謝状が贈呈されました。

## 平成15年度事業方針

国内経済低迷が続く中で個人消費の不振、農産物の価格低迷、輸入農産物の脅威など農業経営を取り巻く環境は一段と困難さを増しています。この様な中、園芸総合部会員の経営安定、所得の向上を図るため、地域農業戦略「まるごと阿蘇ブランド」を基本として生産力の向上、販売戦略の充実、産地銘柄の確立に努めたい。今後も県・町村・関係各機関との連携のもとに、組織活動を積極的に展開する。

## 重点項目

1. 生産・集出荷体制に関する事。
2. 生産組織育成に関する事。
3. 生産指導に関する事。
4. その他、目的達成に必要な事。

## J A阿蘇南部トマト出荷査定会 念願の選果場建設計画も動き出す



平成15年度J A阿蘇南部トマト出荷査定会が6月17日、部会員・市場・行政・J A関係者約150人が出席して長陽村の朝陽レストランで開かれました。先ず河内健雄部長が「梅雨期の栽培技術が作柄を左右する。“阿蘇”という銘柄確定を目指し、今後とも頑張ろう」と挨拶。また、J A阿蘇の中尾雄二副組合長は来賓祝辞の中で「念願の選果場建設計画を進めている。そのためにも部会の一元化や輸送態勢を整え市場への集約化が必要」と述べました。さらに市場関係者からは市場動向などを混じえた来賓祝辞を行いました。続いて県経済連園芸流通課の大野さんより出荷査定及び情勢報告が行われました。



## J A阿蘇南部花卉総合部会出荷協議会 市場関係者から厳しい情勢報告も

平成15年度J A阿蘇南部花卉総合部会出荷協議会が7月4日午後4時から、高森町の南阿蘇国民休暇村で開かれ、部会員や市場関係者ら約70名が出席しました。まず、草村征憲部会長が「14年度は約2億6,000万円の販売高で、前年比102%とやや右肩上がり推移しているが、今後ともさらに頑張ろう」と挨拶。続いてJ A阿蘇の後藤安弘常務、農業改良普及センターの柳田先生らが来賓挨拶を行い、協議事項に移りました。

協議では(1)平成14年度実績報告及び15年度販売計画について、(2)阿蘇(南部営農センター)総合部会組織について、(3)市場情勢報告、さらに総合出荷所建設計画による一元出荷対策等についても意見が出されました。中でも市場情勢報告では、出席していた20人の市場関係者それぞれから厳しい市場状況が述べられていました。

閉会後は(株)ビューティ花壇流通総括責任者渡辺一功さんが「葬儀業界の花動向について」というテーマで講演を行いました。



## 平成15年産「夏秋野菜取引懇談会」 市場関係者が消費地の情勢など細かく分析 J A阿蘇中部園芸部会



各生産部会の責任者やJ A阿蘇役職員と市場関係者が一堂に集い、平成15年産の夏秋野菜取引状況の情報交換を行う中部園芸部会の懇談会が7月10日、阿蘇いこいの村で行われました。この懇談会にはJ A阿蘇関係者をはじめ市場関係18社を含め約80名が出席しました。

懇談会は中部営農センターの早瀬英治園芸課長の司会で始められ、先ず室治夫園芸部会長が「今梅雨の長雨の影響を危惧している。昨年来、無登録農業問題等か起こり生産者においても厳しい状況が続いている。そのためにも安心・安全な農作物を生産するため一層の努力をしたい。今回の市場関係者を迎えての懇談会、意義あるものにしたい」と主催者挨拶を行いました。続いて丸山組合長、県普及センターの宮川清喜所長らが来賓祝辞を述べ、石松和徳中部営農センター長の進行で協議に移り、夏秋野菜基本的販売対策について、消費地(市場)情勢について、

主要野菜の作柄概況及び出荷計画についての質疑応答や意見交換が行われました。

(次ページに続く)



なお「夏秋野菜基本対策」として以下のことが提示されました。

1. 生産対策
  - (1) 品目ごとの栽培耕種基準の遵守
  - (2) トレーサビリティによる防除暦の記載の徹底
2. 販売対策
  - (1) 予約相対への対応強化による安定価格の確保  
予約相対取引の積極的推進拡大
  - (2) 生産出荷情報並びに販売情報の提供  
定期的な情報の提供
  - (3) 出荷市場の調整・集約  
販売専従者を中心とした分荷調整

## キャベツの収穫作業安全と豊年を祈願 波野野菜集荷場

キャベツの収穫作業安全と豊年を祈願する式典が7月9日10時から波野野菜集荷場で行われ、JA阿蘇・市場関係者ら約35人が出席しました。神事や挨拶の後、丸山組合長・市原製春理事・阿南米夫部会長らがテープカットを行うと、拍手に送られて大型トラックが10tのキャベツを積んで市場へと出発しました。今年は長雨の影響によりキャベツの根が傷み、生育不良が懸念されており、例年に比べ収穫量の落ち込みが心配されています。キャベツの出荷は11月いっぱいまで続けられます。



関係者8人によるテープカット



## 平成14年度表彰を受けられた方々 (3ページ参照)



## トマトの選果、キュウリ、 ホウレンソウなどの出荷盛ん!

小国郷集出荷所では、夏秋野菜のキュウリやホウレンソウなど集出荷が盛んに行われています。一方、阿蘇町野菜選果場でもトマトの選果作業が急ピッチで行われています。(撮影=いずれも7月9日)





■グリーン「なんごう」にATM設置

JAバンクの自動サービスコーナーが4月30日、白水村のグリーンなんごうにオープンしました。最新のATM（現金自動預け払い機）が平日は9時～18時、土曜は9時～17時まで稼働しています。



■恒例の「おしゃれサロン」にぎわう！

紳士服・婦人服からカジュアルな装い、バッグ、シューズ、そして宝飾、メガネなど、おしゃれなファッションと小物を一堂に取り揃えた「SUMMERおしゃれサロン」(主催＝JA阿蘇、協賛＝JA阿蘇女性部・JA熊本経済連)が開催されました。

南部会場（6月14・15日、長陽村民体育館）、中部会場（6月21・22日、ホテル角萬）、小国郷中央支所（6月28・29日）の3会場には、梅雨の長雨にもかかわらず大勢の来客が押し寄せました。会場の一角には健康相談コーナーやJA阿蘇女性部による農産物や特産品コーナーが設けられ、好評を得ていました。期間中、3会場合わせ2,671人の来場者があり、6,273万円の販売高がありました。



小国郷中央支所会場でのテープカット。

■生協組合員が田植え体験

JA阿蘇と特別表示米「阿蘇ものがたり」の生産契約を結んでいる福岡市のエフコープ生活協同組合の会員約40人が5月24日、一の宮町の水田を訪れ田植えの体験をしました。秋には同水田で稲刈り体験を行う予定です。



■くまもと阪神で「まるごと阿蘇フェア」

JA阿蘇と阿蘇地方農産加工組織連絡協議会など主催の「まるごと阿蘇フェア」が、7月8日から14日まで熊本市のくまもと阪神デパート地下の食品売場で開かれました。これは阿蘇地方の農業PRと熊本市内での消費拡大を目的に行われたもので、特設の売場ではJA阿蘇の新鮮な野菜や乳製品・農産加工品などが展示即売され、多くの買物客でにぎわいをみせました。





## JA支所訪問 (第8回)

JA阿蘇の各支所や施設を紹介する「JA支所訪問」。今回は「グリーン一の宮」です。

### グリーン一の宮

〒869-2612 一の宮町宮地 387-5  
電話 0967-22-3420  
FAX 0967-22-1647  
営業時間 8:30～17:00  
定休日 第1・第3日曜日  
(8・9月は無休)



### ■積極的に販促企画やイベント行う

「グリーン一の宮」は、JA阿蘇本所に隣接した建物に店舗があります。店舗の広さは976㎡の1フロアで、農業生産資材を主に食品から雑貨まで幅広い品揃えが特色となっています。スタッフは早瀬忠課長を含め18名(臨時を含む)です。現在の店舗がオープンしたのは平成9年12月、それまでの資材倉庫を購買店舗に改装しました。

利用者は地元一の宮をはじめ、周辺の阿蘇・産山・波野などで、組合員以外の一般客の利用が多いことも特徴となっています。それらの理由として、利用者の多くが集出荷所に来たついでに買い物が出来る利便性に加え、グリーン一の宮が今まで独自に開催してきた中元売り出し、歳末大売り出し、さらにマッサージ機の展示販売会や健康機器フェア、おしゃれサロンなど積極的な企画やイベントの積み重ねが功を奏する結果となったようです。

### ■さらに配達時間のスピード化を

平成13年4月のJA合併によるコスト削減で、例えば肥料や農業などの価格が安くなったメリットがあげられますが、新たにいくつかの課題も出てきました。その一つがホームセンターや大型量販店の乱立です。今後はPRの方法やミ



ニ展示会の開催、品揃えの充実などに一層の力を入れていかなければならないということです。中でも利用者へのサービス向上が求められています。また肥料などを保管する大型の格納庫の確保も課題となっています。

現在、午前中に注文を受けたものは午後には配達。午後から注文を受けたものは翌日の午前中に配達するサービスを実施していますが、道路網の整備など地域内の地形的格差が縮まれば、もっと配達時間がスピーディになるとしています。

### ■これからもサービス向上に全力

グリーン一の宮の早瀬課長は「利用者に農業や製品の使用方法など専門的な知識や説明が的確に行えるように職員の指導や研修にも力を入れている。また平成14年11月からはコンピュータが統一されたシステム(アグリシステム)となったので、在庫や顧客管理などがこまめに出来るようになった。今後とも一段とサービスの向上に全力を入れていきたい」と話していました。

## JA共済のパートナー

JA共済の補完商品を、  
個人保険から企業保険まで、  
安心とまごころで  
お手伝いします。



(共栄火災海上保険代理店・駐車場経営他)

〒860-0842 熊本市南千反畑町2番3号(JA熊本県会館)

熊本コープ株式会社

TEL 096-328-1285



# 辞令名簿

(平成15年4月1日から8月1日までの間の異動を掲載しています)

氏名	旧職名	発令年月日	辞令の内容
北里 幸人	本科生(14年度卒業)	平成15年4月1日	小国郷中央支所購買課係
岩本 貴弘	本科生(14年度卒業)	平成15年4月1日	中部宮農センター農産係(一の宮駐在)
長崎きよみ	JAグリーンなんごう店係	平成15年4月1日	南部宮農センター事業課女性部兼白水中央女性部係
井野 武美	坂梨支所長	平成15年4月1日	共済部付共済全般係
白石 洋子	古城支所金融共済係	平成15年4月1日	総務部総務人事課総務人事係
後藤弘之助	購買部購買課購買係	平成15年4月1日	総務部総務企画課係
藤本 明大	総務部総務企画課総務企画係	平成15年4月1日	総務部総務人事課総務人事係
工藤 徹雄	宮地支所長	平成15年4月1日	一の宮中央支所長代理
市原 鉄朗	古城支所長	平成15年4月1日	一の宮中央支所債権対策課長
笹原 敏夫	中通支所長	平成15年4月1日	一の宮中央支所渉外統括
高橋 鶴也	一の宮中央支所金融共済課金融共済係	平成15年4月1日	一の宮中央支所融資兼債権係
和田喜美子	坂梨支所金融共済係	平成15年4月1日	一の宮中央支所金融共済課係
甲斐 千春	一の宮中央支所金融共済課金融共済係	平成15年4月1日	一の宮中央支所金融共済課係
後藤千奈美	中通支所金融共済係	平成15年4月1日	一の宮中央支所金融共済課係
市原 幸代	古城支所金融共済係	平成15年4月1日	一の宮中央支所金融共済課係
陣野 敬昌	総務部総務人事課総務人事係	平成15年4月1日	一の宮中央支所金融共済課係
鳴川由美子	宮地支所金融共済係	平成15年4月1日	一の宮中央支所金融共済課金融渉外係
加久 孝一	中部宮農センター農産課農産係(一の宮駐在)	平成15年4月1日	一の宮中央支所購買課購買係(一の宮グリーン)
松田 浩幸	一の宮中央支所購買課購買係(一の宮グリーン)	平成15年4月1日	中部宮農センター販売課販売係(一の宮駐在)
春山 光男	金融部貯金融課係	平成15年4月1日	金融部次長兼金融課長
倉岡みさ子	宮地支所金融共済係	平成15年4月1日	金融部貯金融課係
宇都宮久人	総務部経理電算課経理電算係	平成15年4月1日	購買部事務処理課係(電算係)
宮崎千恵子	一の宮中央支所購買課購買係(一の宮グリーン)	平成15年4月1日	購買部事務処理課係
井 幸美	産山中央支所金融共済課金融共済係	平成15年4月1日	産山中央支所金融共済課LA係
宮川 己則	共済部業務課業務係	平成15年4月1日	中部宮農センター農産課(産山駐在)係
池田 博文	阿蘇町中央支所購買課給油所係	平成15年4月1日	営農部営農企画課係兼青壮年部係
阿部 肇志	阿蘇町中央支所金融共済課金融係	平成15年4月1日	阿蘇町中央支所債権融資統括係
成瀬誠一郎	営農部営農企画課営農企画係	平成15年4月1日	阿蘇町中央支所金融共済課貸付係
江口 昌代	阿蘇町中央支所金融共済課共済係	平成15年4月1日	阿蘇町中央支所金融共済課共済係兼女性部係
山部久美子	中通支所金融共済係	平成15年4月1日	一の宮中央支所購買課購買係(一の宮グリーン)
山中 敬夫	蘇陽中央支所金融共済課長	平成15年4月1日	蘇陽中央支所長
眞原美智生	総務部総務人事課総務人事係	平成15年4月1日	蘇陽中央支所金融共済課長
有働 秀一	蘇陽農機車輛センター農機係	平成15年4月1日	蘇陽農機車輛センター長
小林 勝人	蘇陽中央支所購買課購買係	平成15年4月1日	蘇陽中央支所給給油所長
佐藤浩一郎	南部宮農センター園芸課園芸係(蘇陽駐在)	平成15年4月1日	蘇陽中央支所購買課係
興松 龍一	蘇陽中央支所金融共済課渉外係	平成15年4月1日	南部宮農センター園芸課園芸係(蘇陽駐在)
原田 睦子	金融部貯金融課貯金融係	平成15年4月1日	蘇陽中央支所金融共済課係
惣川佳奈子	蘇陽中央支所金融共済課貯金係	平成15年4月1日	蘇陽中央支所金融共済課貸付係
荒牧 和代	草部支所出納係	平成15年4月1日	蘇陽中央支所金融共済課係
岩下 一広	JAグリーンなんごう店係	平成15年4月1日	草部支所購買係
津留 晴代	高森中央支所金融共済課総合渉外係	平成15年4月1日	草部支所金融共済係
田上 幸納	高森中央支所購買課高森給油所係	平成15年4月1日	野尻支所購買係
馬場 元紀	長陽中央支所金融共済課金融共済係	平成15年4月1日	白水中央支所金融共済課貸付係
緒方 信雄	南部宮農センター事業課事業係(白水駐在)	平成15年4月1日	南部宮農センター白水駐在農産係



氏名	旧職名	発令年月日	評令の内容
中村 優二	南部営農センター園芸課指導販売係	平成15年4月1日	南部営農センター白水駐在畜産係
渡邊 美穂	J Aグリーンなんごう店係	平成15年4月1日	J Aグリーンなんごう店係兼久木野中央女性部係
津田さゆり	南部営農センター事業課精算係	平成15年4月1日	J Aグリーンなんごう店係
瀬井 真美	南部営農センター事業課女性の会係	平成15年4月1日	南部営農センター事業課精算係
佐竹 寛伸	南部営農センター事業課事業係	平成15年4月1日	南部営農センター高森集荷場係
後藤 辰徳	総務部経理電算課経理電算係	平成15年4月1日	南部営農センター久木野遊楽場係
芹口 博明	南部営農センター園芸課指導販売係	平成15年4月1日	南部営農センタートマト専任指導員
山本 由美	西原中央支所河原支所購買係	平成15年4月1日	南部営農センター事業課精算係
吉良山辰男	野尻支所購買係	平成15年4月1日	南部営農センター事業課直販係(郷の四季)
西村 晴男	坂梨支所長代理兼坂梨給油所長	平成15年4月1日	坂梨給油所長
志内 純子	河原支所金融共済課貯金担当	平成15年4月1日	西原中央支所金融共済課係
荒牧 大	高森中央支所購買課高森給油所係	平成15年5月7日	高森中央支所購買課高森給油所ガス係(検計)
堤 千鶴子	高森中央支所購買課高森給油所ガス係	平成15年5月7日	高森中央支所購買課高森給油所係
市原千恵美	産山中央支所購買課	平成15年5月7日	産山中央支所金融共済係
渡辺 一豊	一の宮中央支所一の宮給油所	平成15年5月7日	産山中央支所購買係
加久 文雄	中部営農センター農産課	平成15年5月13日	営農部営農課係兼農産物検査員
田上 義秀	南部営農センター農産課白水駐在	平成15年5月13日	営農部営農課係兼農産物検査員
浅尾 仁也	南部営農センター農産課久木野駐在	平成15年5月13日	営農部営農課係兼農産物検査員
田上 稔	中部営農センター阿蘇町中央・乙姫支所駐在	平成15年5月13日	営農部営農課係兼農産物検査員
飯沼 由彦	小国郷営農センター農産課加工利用担当	平成15年5月13日	営農部営農課係兼農産物検査員
藤田 和美	阿蘇町中央支所長	平成15年6月10日	金融部長
本郷 水城	購買部次長	平成15年6月10日	購買部次長兼購買課長
渡邊 吉保	野尻支所長	平成15年6月10日	監査室監査課長
藤原 孝廣	監査室監査課長	平成15年6月10日	総務部総務人事課長
宮崎 時男	長陽中央支所金融共済課長	平成15年6月10日	金融部債権課長
石松 雄平	小国郷営農センター事業課長	平成15年6月10日	営農部園芸課長兼農業振興課長
鎌倉 柳二	中部営農センター事業課	平成15年6月10日	営農部農業振興係
森 英三	阿蘇町中央支所購買課やまびこ	平成15年6月10日	購買部購買課長代理
佐藤 結香	小国郷中央支所金融共済課	平成15年6月10日	購買部事務処理課係
中村 瑞穂	共済部保全課	平成15年6月10日	購買部購買課係
吉田 要	一の宮中央支所購買課一の宮給油所	平成15年6月10日	購買部購買課係
後藤千奈美	一の宮中央支所金融共済課	平成15年6月10日	監査室監査
早瀬 忠	総務部総務人事課長	平成15年6月10日	一の宮中央支所購買課長
橋本 一夫	阿蘇町東部支所融資	平成15年6月10日	波野中央支所長
大和 政則	阿蘇町東部支所長	平成15年6月10日	阿蘇町中央支所阿蘇町統括支所長兼東部支所長
阿部 肇志	阿蘇町中央支所金融共済課	平成15年6月10日	阿蘇町中央支所金融共済課長代理
中島 正己	阿蘇町中央支所金融共済課長	平成15年6月10日	阿蘇町中央支所長
阿部 ルミ	阿蘇町東部支所金融	平成15年6月10日	阿蘇町東部支所融資
宮川 公貴	永水支所給油所	平成15年6月10日	阿蘇町中央支所購買課やまびこ
田上 清勝	南部営農センター事業課直販店長	平成15年6月10日	野尻支所長代理
下田 善紀	野尻支所長代理	平成15年6月10日	野尻支所長
佐藤 敏美	南部営農センター事業課野尻駐在	平成15年6月10日	南部営農センター園芸課野尻駐在
嶋田 恒一	南部営農センター園芸課野尻駐在	平成15年6月10日	野尻支所購買係兼ライスセンター担当
後藤 一男	購買部生活課長	平成15年6月10日	長陽中央支所金融共済課長
佐藤 富朗	営農部福祉兼直販課	平成15年6月10日	南部営農センター事業課直販店長



氏名	旧職名	発令年月日	評令の内容
首藤 大	波野中央支所長	平成15年6月10日	一の宮中央支所購買課長代理
江藤 政敏	中部営農センター事業課	平成15年6月10日	中部営農センター事業課長代理
古吉 秀生	中部営農センター農産課	平成15年6月10日	中部営農センター事業課長代理
河津 英幸	小国郷営農センター事業課	平成15年6月10日	小国郷中央支所金融共済課
渡辺 昭一	南小国支所農機センター	平成15年6月10日	小国郷中央支所金融共済課
宇都宮雄一	小国郷営農センター園芸課	平成15年6月10日	小国郷営農センター事業課長
渋谷 淳	小国郷営農センター事業課	平成15年6月10日	小国郷営農センター事業課統括
時松 良太	購買部事務処理課	平成15年6月10日	小国郷営農センター農産課
小野 泰嗣	小国郷営農センター農産課	平成15年6月10日	小国郷中央支所購買課南小国給油所
高宮 良郎	J Aグリーンなんごう店係	平成15年7月1日	南部営農センター園芸課指導販売係
佐竹 寛伸	南部営農センター園芸課指導販売係(高森集荷場)	平成15年7月1日	南部営農センター事業課事業係
山内 美幸	阿蘇町中央支所金融共済課金融係	平成15年7月1日	阿蘇町中央支所金融共済課貯金係
大津 裕美	阿蘇町中央支所金融共済課金融係	平成15年7月1日	阿蘇町中央支所金融共済課出納係
下田美奈子	阿蘇町中央支所金融共済課金融共済係兼女性部係	平成15年7月1日	阿蘇町中央支所金融共済課金融係
中嶋しおみ	阿蘇町中央支所金融共済課金融係	平成15年7月1日	尾ヶ石支所金融係
伊藤あずさ	阿蘇町東部支所共済係	平成15年7月1日	阿蘇町東部支所金融共済係
小橋みゆき	阿蘇町東部支所金融係	平成15年7月1日	阿蘇町東部支所出納係
福里 大介	新採用	平成15年7月1日	J Aグリーンなんごう店係
梅田 吉幸	新採用	平成15年7月1日	総務部付菊池地域農業協同組合農機研修生(出向)
穴見 周三	新採用	平成15年7月1日	蘇陽中央支所金融共済課金融共済係
菅 洋平	新採用	平成15年7月1日	共済部保全課保全係
藤原 秀敏	新採用	平成15年7月1日	高森中央支所購買課高森給油所係
下田 智裕	新採用	平成15年7月1日	長陽中央支所金融共済課金融共済係
西原 友一	新採用	平成15年7月1日	西原中央支所購買課西原給油所係
下城ちずる	新採用	平成15年7月1日	阿蘇町中央支所金融共済課共済係
大塚さやか	新採用	平成15年7月1日	尾ヶ石支所金融共済係
伊藤 歩美	新採用	平成15年7月1日	一の宮中央支所金融共済課金融共済係
古野 美鈴	新採用	平成15年7月1日	小国郷中央支所金融共済課金融係
渡邊 俊明	新採用	平成15年7月1日	阿蘇町中央支所購買課購買係(グリーンやまびこ)
山部 隆義	中部営農センター農産課カントリー係	平成15年7月8日	中部営農センター農産課カントリー所長
河津 篤	小国郷営農センター生活福祉課長	平成15年8月1日	小国郷営農センター生活福祉課長兼営農指導係
佐藤 文則	小国郷中央支所購買課Aマート店長	平成15年8月1日	小国郷中央支所金融共済課小国支所係
杉野裕一郎	小国郷中央支所金融共済課小国支所係	平成15年8月1日	小国郷中央支所購買課Aマート店長
碓井 貴代	波野中央支所金融共済課貯金係	平成15年8月1日	波野中央支所金融共済課貯金係兼女性部係
渡邊 俊明	阿蘇町中央支所購買課購買係(グリーンショップやまびこ)	平成15年8月1日	阿蘇町東部支所西部給油所係

## J A阿蘇「まるごと阿蘇ブランド」 ロゴマークデザイン募集

### ●【応募内容】

この度、J A阿蘇では阿蘇で生産されている農産物のブランド化、イメージアップ、消費拡大を図るためにロゴマークの募集を行います。

### ●【応募資格】

県下全域より公募とします。(特に制限はありません)

### ●【応募期間】

平成15年8月15日～平成15年9月15日(必着)

### ●【応募方法】

※デザインの中に必ず「まるごと阿蘇ブランド」の文字を使用して下さい。

**用紙**：書式自由(手書き・CG等) 大きさはA4程度まで。

**データ**：画像ファイル (bmp or jpg)

上記様式により郵送又はE-mailでの応募をお願いします。

**賞金**：金賞1点 100,000円 銀賞2点 30,000円

### ●【その他】

☆版權及び知的所有権は阿蘇農業協同組合に帰属します。

☆デザインは応募者自身の制作によるもので未発表のものとし、

☆応募されたデザインはその際必要に応じ、拡大・縮小及び改作・補作することがあります。

☆応募された作品は返還いたしません。

☆選考は選考委員会により行い、入賞者には直接御連絡いたします。

### ●【応募・問い合わせ先】

〒869-2612 熊本県阿蘇郡一の宮町大字宮地387-5

阿蘇農業協同組合営農部「ロゴマーク募集」係

TEL 0967-22-6115 FAX 0967-22-1127

E-mail jaaso-einou@jaaso.or.jp

ホームページ <http://www.jaaso.or.jp/>



井 慶太さん(昭和53年8月11日生まれ)  
阿蘇郡産山村田尻575-1

収穫の喜びは  
何物にも代えがたい!



井慶太さんは平成14年11月、それまで約4年間勤めていた熊本市の会社を辞めUターンして実家に就農しました。小さい頃からサラリーマンになることが夢だったそうですが、サラリーマンになったことで世間の厳しさをいろいろと学ぶことができたそうです。もちろん、農業にもいろいろと厳しいところがあり、肉体的にきついところがありますが、愛情を注ぎ育てた農作物を収穫するときの喜び、やりがいは何物にも代えがたいようです。給料はサラリーマン時代より安くなったそうですが、ストレスが溜ることもなく、今、満足しているそうです。

現在、家族は本人のほかには祖父・慶三さん、父・

## JAあそ「旬な男」(3)

慶一さん、母・輝代さん、そして弟の5人。営農は米1町3反、チンゲンサイ3反を両親と本人の3人で経営しています。農作業で分からないことは父・慶一さんにアドバイスを仰ぎます。チンゲンサイの作業は3月下旬から4月に種を蒔き、1ヵ月後からは収穫ができ12月まで続きます。産山村では他に13、14戸でチンゲンサイを栽培しています。普段、慶太さんは朝4時か5時頃には起きて10時頃まで収穫を行い、その後箱詰め作業と続き、午後からJAに出荷をして、4時から6時すぎまでには1日の農作業が終わります。

慶太さんの休日は市場が休みの前日(土曜日)と火曜(月2回)。仕事が趣味ということですが、休日にはハイキングやドライブに出かけます。(1人で…?)。将来の夢は、チンゲンサイ栽培にもっと打ち込み幸せに暮らすことだそうです。本人によれば、自分自身の性格を「妙なところが几帳面で、半面おおざっぱなO型、好きなタレントは元横綱の曙、好きなテレビ番組は内村プロデュース」と笑って応えていましたが、「安全で安心な作物を作ることには気を遣っています」と、最後は真剣な表情になりました。

## JA阿蘇に通信委員会・広報委員会誕生

日本農業新聞のJA阿蘇通信員並びに広報担当者の委嘱状交付式と研修会が6月6日、JA阿蘇本所で関係者約20名が参加して行われました。中尾雄二副組合長が「JA阿蘇の情報を集め発信する窓口になってください」と挨拶し、倉岡みさ子さんほか17



名にそれぞれ委嘱状が手渡されました。

その後、農業新聞の担当者から通信員として役割や取材・情報収集の方法、原稿の書き方などについて講演がありました。JA阿蘇の広報委員(部署)は次の18名の方々です。(敬称略)

倉岡みさ子(本所・金融部)、笠貞利(本所・共済部)、本多勝喜(本所・購買部)、池田博文(本所・営農部)、渡辺礼也(一の宮中央支所)、埜口幸郎(産山中央支所)、工藤邦春(波野中央支所)、井芹太一(高森中央支所)、興沼龍一(蘇陽中央支所)、中村優二(白水中央支所)、芹口博明(久木野中央支所)、安岡親典(長陽中央支所)、酒井祐治(西原中央支所)、吉田茂成(黒川中央支所)、田上稔(阿蘇町中央支所)、宇都宮雄一(小国郷中央支所・小国郷営農センター)、白川幸生(中部営農センター)、川元博美(南部営農センター)

## JA熊本県会館駐車場の御案内

お出かけの際はご利用ください。

- 営業時間  
午前7時～  
午後10時まで
- 収容台数  
264台(5F)
- 駐車場TEL  
096-328-1287



(共栄火災海上保険代理店・駐車場経営他)

〒860-0842 熊本市南千反畑町2番3号(JA熊本県会館)

熊本コープ株式会社

TEL 096-328-1285



# 平成16年度JA阿蘇職員募集

1. 申込書類受付期間 平成15年9月1日から平成15年9月5日  
高校卒（平成16年3月卒業見込み）  
学校を通じて申込みください。
  2. 試 験 日 一次試験 平成15年9月18日（木曜）
  3. 募集要領の配布 現在、本所総務部総務人事課  
及び各中央支所で配布しています。
- ※お問い合わせ先 阿蘇農業協同組合総務部総務人事課  
藤原または藤本まで 電話0967-22-6111



## 阿蘇農協農産物検査の民営検査始まる



現行の農産物検査は、昭和26年から農産物検査法に基づき国の検査官による検査（国営検査）が行われてきました。しかし、行政改革の議論の中で「官から民へ」の原則を基本に平成12年4月の農産物検査法改正により、国内農産物検査は平成13年4月1日から5年間で民営検査へ移行することとなりました。

阿蘇農協としては14年度から、5名の農産担当職員を食糧庁が行う農産物検査員育成研修（国内産農産物検査コース基礎過程と現場実習課程コース）に参加し、1年間研修を受け、2月に試験を合格し、平成15年6月に農林水産大臣の登録台帳に農産物検査員として

記載されました。

つきましては、平成15年度から米・麦・大豆等の検査を職員で行う地区については以下の通りですが、残りの地区については従来通り九州農政局（旧食糧事務所）にて検査を行います。

5名の農産担当職員は次の通りです。

小国郷中央支所＝飯沼由彦、一の宮中央支所＝加久文男、阿蘇町中央支所＝田上稔、白水中央支所＝田上義秀、久木野中央支所＝浅尾仁也。

尚、15年度も11名が農産物検査員育成研修に参加しています。

## 県大会に西原中央支所チーム

第2回JA阿蘇親善野球大会兼熊本県役職員野球予選大会が7月26日、一の宮総合運動公園で行われ6チームが参加しました。決勝では7回戦2時間半に及ぶ大熱戦の結果、西原中央支所チーム（野田義照監督）が一の宮・産山・波野連合チームを8対7の接戦でくだし、8月9・10日に総合運動公園で開かれる県大会に出場することになりました。



西原中央支所



## お知らせ

『JAあそ“旬な男・鮮な女”』は、JA阿蘇の旬で燃えている男性と、粋でフレッシュな女性を紹介するページです。今回は残念ながら“旬な男”のみの登場となりました。“鮮な女”のみなさん、次号のご登場を期待しています。お問い合わせは「営農部」または「営農センター」へ



農業用・家庭用各種ございます。

# 便利で、丈夫な、組立ハウスは、いかがでしょうか…。

坪9万円より

組合員の皆様に、**大好評!**



お手軽価格で、ご提供させていただくこの機会に、ぜひご検討ください。

用途にあわせて、いろいろ選べる! 物置に 車庫に 作業場に 保管庫に

## 幅広い用途に対応する施工例



**フリープラン**

**お見積り無料!**

必ず現地を見学します。  
お気軽にご相談ください。

農業用倉庫12坪



農業用倉庫15坪



車庫14坪

お手軽価格で大好評!

プラン自在の丈夫できれいな「中古プレハブ」

### 規格プランⅠ 在庫限り

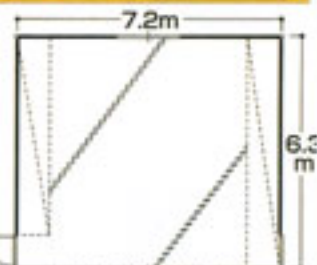
14坪タイプ

●H14型(高軒高)

**1,750,000円**

●L14型(普通軒高)

**1,580,000円**



### 規格プランⅡ 在庫限り

全タイプに  
外壁断熱材入り  
パネルを使用  
しています。

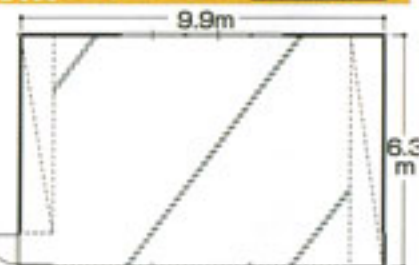
19坪タイプ

●H19型(高軒高)

**2,170,000円**

●L19型(普通軒高)

**2,000,000円**



### 規格プランⅢ 在庫限り

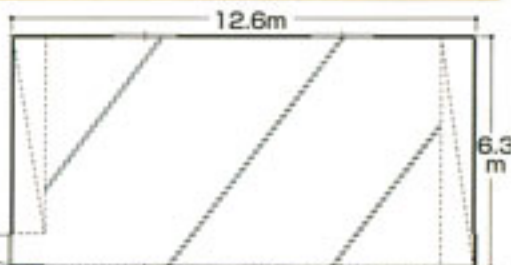
24坪タイプ

●H24型(高軒高)

**2,500,000円**

●L24型(普通軒高)

**2,300,000円**



※価格には本体費、基礎工事申請費が含まれております。

※消費税は別途必要となります。※中古商品は数に限りがございます。商品の売り切れの際はご了承ください。※10mを超える建物は、建築確認申請が必要となります。また、建築場所、規模などにより、建築基準法上の制限を受ける場合がございます。予めご了承ください。※設計変更にもなう追加・変更は別途料金となります。

## お問い合わせはJA阿蘇各支所へどうぞ!

発行

阿蘇農業協同組合総務部総務人事課  
〒869-2612 熊本県阿蘇郡一の宮町宮地387-5

TEL 0967-22-6111  
FAX 0967-23-1088